

41期生 ◆臨時休校中の学習課題⑤◆

5月18日(月)～5月24日(日)分

科目	期限	資料	内容	アドバイスなど
現代文	～5/24	×	オンライン学習支援により授業内で提示します。視聴できなかった場合は、classi上の同様の動画を視聴してください。	実際の授業と同様に、しっかりと取り組んでください。基礎基本の大切などです。
古典	～5/24	×	オンライン学習支援により授業内で提示します。視聴できなかった場合は、classi上の同様の動画を視聴してください。	実際の授業と同様に、しっかりと取り組んでください。基礎基本の大切などです。
現代社会	～5/24	×	Youtubeに授業動画をアップロードしてありますので、必ず視聴しておくこと。 著作権保護のため限定公開にしてあり、検索はできません。リンク先はClassiの「校内グループ」の「41期 現代社会」で確認してください。ただし、最近はClassiへログインできない人がいるとのことなので、第1回の授業動画のリンクURLを下記に記しておきます。 ※Youtube授業動画の説明欄に次の動画のリンク先を貼り付けておくので、そこから次々にたどってください。 Youtube動画リンクURL 第1回 https://youtu.be/ZcrKXAGDDHU	実際の授業と同様に、しっかりと取り組んでください。基礎基本の大切などです。
数学	～5/24	×	①朝テスト 0518 今まで0427と0511を配信済み。Classiの接続状況が悪くてできない人は土日が比較的つながるのでやりましょう。だいぶ過去のはうもれているかもしれませんが探してください。 ②Classiの学習動画 18日(月)にこちらが指定する動画を配信しますのですべて視聴すること。今回はデータの分析です。 ③数学Ⅰの教科書p.174～187を予習。ただし、②を行わずに取り組むと難しく感じると思いますが、それとあわせてポイントのみチェックすればOKです。 ④ClassiのWebテスト 平日毎日配信。こちらもやりましょう。 ⑤上記の予習も踏まえ以下のアドバンスの番号をアドバンス用ノートに解く。 「323,324,325,329,330,331,333,334,335」	※18日の朝テストは図形(円)から出題します。ただし、Web授業内で解説しきれなかった円の接線は範囲から外し、授業で扱うこととします。対象となるアドバンスの番号は591です。 ※②、③を補う形でWeb会議システムを利用した授業を行います。 5/21はデータの分析を配信予定です。わからない人向けと一応ありますが、理解していても視聴はしてください！ ※放課後質問コーナーも5/21に実施します。それまでに質問がある人、あの場では挙手しにくい人はClassiに投稿してください。ただし、担任ではなく数学科投稿の質問箱に投稿してください。 可能な限り共有したいです。また、当日の質問も歓迎します。
化学基礎	～5/24	×	①p68～85までを学習し、ノートにまとめる。 ②Classiで確認のWebテスト(約週3回)を配信します。 ③セミナー化学基礎p12～21 ノートを切り取ったものやレポート用紙など提出できる用紙に解答する。 	①Classi配信動画「基礎コースイオン・金属・分子・共有結合」を利用する(練習問題もあります) ②Classi不調などの場合はYoutube「ミヤモトの高校化学基礎027～」を利用してください(左QR、質問可能です)
コミュ英語Ⅰ	①小テスト配信日まで ②③～5/24 ④オンライン配信日まで	×	①Classi Webテストで配信される小テストの受験(シスタン3回、600文例2回) ②『Focus on Listening』Training 5 ・付属CDを聞いて10～11ページの問題を解き、48ページのディクテーションを行う。 ③『ELEMENT WORKBOOK』Lesson 2 Part 1 (p.8) ④オンライン配信の予習(コミュ1回分) +オンライン学習支援での配信を必ず視聴してください。	・①はWebテスト専用ノートに解答し、赤ペンで添削。シスタンは第10回からテキストが変わるので注意すること。 ・②はテキストへの書き込み可。巻末のマークシートは使用しなくてよい。 ・③もテキストへの書き込み可。
英語表現Ⅰ	①オンライン配信日まで ②～5/24	×	①オンライン配信の予習(英表2回分) +オンライン学習支援での配信を必ず視聴してください。 ②『スコープワーク27』(p.10-17) 解答し、答え合わせをする。 ・オンラインで配信した内容ですが、難しくなってきたので、参考書(チャート)の該当ページを読みながら理解を深めよう。 【今後課題になる予定のもの】(時間に余裕があれば進めてください) ・オンライン配信の予習(英表は週2回、コミュ週1回教科書の順番通りに進みます) ・オンライン配信で取り扱った「27スコープ英文法」、「スコープワーク27」、「チャート」の該当単元	・①の詳しい予習内容についてはClassiで別途指示してあります。 ・②はワークへの書き込み可。ワーク用のノートを別に用意して、そちらにやってもよい(提出の際は、ワーク本体とノートを一緒に提出)。 ※解答する時には、途中で分かるところまでは書き残しておこう。空欄にし、正解をすべて赤ペンで書くというやり方にはしないこと。調べたこともメモしておこう。
社会と情報	～5/24	×	教科書 p.4-15 を読んでおく。	Classiの入力は継続して続けること。
保健体育	学校再開までに	×	学年で履修する範囲(教科書P6～P62)のテーマの中から1つ選び、そのことに関しより深く調べ、考察し、レポートにする。保健体育ノートのP160を利用し手書きで仕上げ1ページにまとめること。	教科書やニュース等を参考にしながら取り組みましょう。
家庭基礎	学校再開までに	資料は郵送	(先週と同じ) 郵送された家庭基礎学習プリント3枚(No.1～No.6)を、自分の生活を振り返り、また教科書・生活学Naviで調べながらやりましょう。	プリントのNo.ごとに教科書のページ数を書いてあります。参考にしながらプリントを進めましょう。(まだ、マスクや井の課題が終わっていない人は終わらせましょう。)
芸術	～5/31	5枚	【美術】 ①教科書P16～17 「線遠近法の発展」から ・下の文章の風景を思い描いて2時間程度で表現してみましょう。(鉛筆スケッチのみ) 「目の前は学校の長い廊下です、右側には天井から床までの約半分が全面窓になっています。また、近くの壁面に机が3台置いてあります。左側には窓はありませんが教室があるためドアが2か所見えます、床にはダンボール箱が5個無造作に置かれています。突き当りはドアになっており、半分開いています。」 ②教科書P24～25 「自己を描く」 ・自分自身しかわからない内面を探求して表現しよう ・鏡を通して自分の今の気持ちを自画像で表現しましょう。また、作品にタイトルをつけましょう(鉛筆スケッチ 等身大 2時間程度で制作する) 【音楽】 ①前回の課題で作曲家古関裕而(現在放送中の朝ドラ「エール」の主人公小山裕一モデルになった人)について書いてもらいました。今回は「エール」の中で作曲家になる後押しをした作曲家山田耕筰(教科書P86「この道」、ドラマでは小山田耕三)について調べて原稿用紙1枚程度にまとめなさい。 ※レポート用紙可 ②課題1について教科書P144とプリントを参考に答えなさい。 【書道】 ①教科書P31、33「顔氏家廟碑」の筆者である顔真卿について調べて100字程度でまとめなさい。また、作品を鑑賞して気づいたこと、感じたことを50字程度で述べなさい。 ②P16、17、20を参考に、書体と書風について150字程度でまとめなさい。その際、平仮名、片仮名については触れる必要はない。	【美術】 ①【※描くポイント】消失点(突き当りのドア)を構図の中心に置く教科書「最後の晩餐」を参考に、自分がドアの前に立った時の位置にする。 ※A4用紙にB5サイズ((182mm×257mm)の枠を引いて描いてください。 ②タイトル例「怒り」「苦痛」「不安」 ※A4用紙にできる限り等身に近い大きさで描いてください。 【音楽】 ②については、課題プリントが印刷できる人はA4サイズでプリントの上記入してください。 【書道】 ①②について、必要に応じてインターネット等で調べて記入してください。
その他	学校再開までに	×	ぞうきん3枚(書道選択者は4枚)	学校再開時に、掃除で使う「ぞうきん」を提出してもらいます。購入したものでも構いませんが、家庭で不要になった古いタオルなどがあれば、自分で作ってみましょう。ミンでもOK。家庭科で学んだ「なみ縫い」で縫ってもいいですね。 ※名前は書かないでください。

【美術】

課題①

教科書P16～17

「線遠近法の発展」から

- ・下の文章の風景を思い描いて2時間程度で表現してみましょう。(鉛筆スケッチのみ)
- ・目の前は学校の長い廊下です、右側には天井から床までの約半分が全面窓になっています。また、近くの壁面に机が3台置いてあります。左側には窓はありませんが、教室があるためドアが2か所見えます、床にはダンボール箱が5個無造作に置かれています。突き当りはドアになっており半分開いています。

*A4サイズ用の紙にB5サイズ(182mm×257mm)の枠を引いて描いてください。

*描くポイント

- ・消失点(突き当りのドア)を構図の中心に置く教科書「最後の晚餐」を参考にする、自分がドアの前に立った時の目の位置にする。

課題②

教科書P24～25

「自己を描く」

- ・自分自身しかわからない内面を探求して表現しよう。
 - ・鏡を通して自分の今の気持ちを自画像で表現しましょう。また、作品にタイトルを付けましょう(鉛筆スケッチ 等身大 2時間程度で制作する)
- (タイトル例)「怒り」「苦痛」「不安」

*A4サイズの用紙にできる限り等身に近い大きさを描いてください。

【音楽】

課題①

前回の課題で作曲家古関裕而(現在放送中の朝ドラ「エール」の主人公古山裕一のモデルになった人)について書いてもらいました。今回は「エール」の中で作曲家になる後押しをした作曲家山田耕筰(教科書P86「この道」、ドラマでは小山田耕三)について調べて原稿用紙1枚程度にまとめなさい。*レポート用紙も可

課題②

以下の問題を教科書P144とプリントを参考に答えなさい。

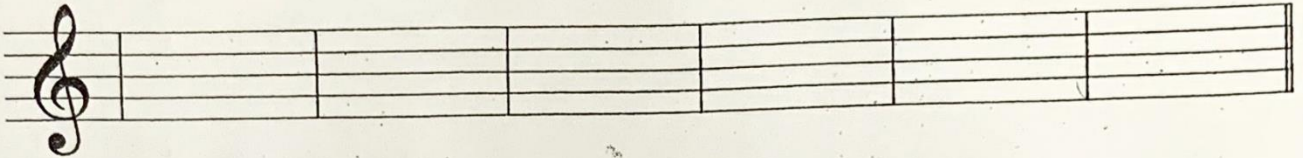
1年組 番 氏名 _____

課題

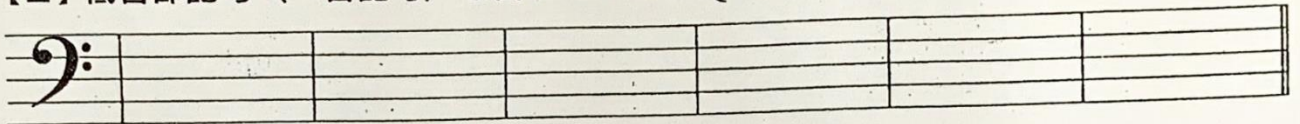
課題 1

音名と譜表

【1】高音部記号（ト音記号）を書いてみよう。（1小節に2つづつ）

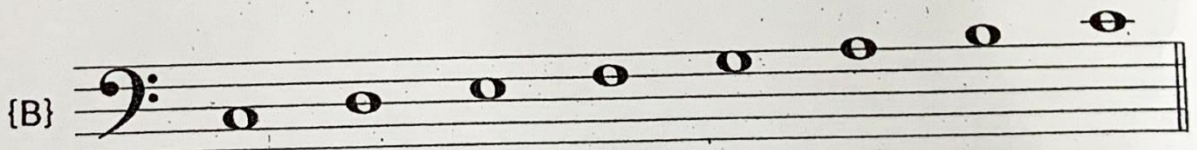
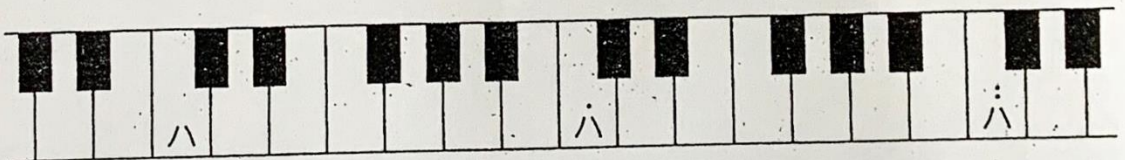
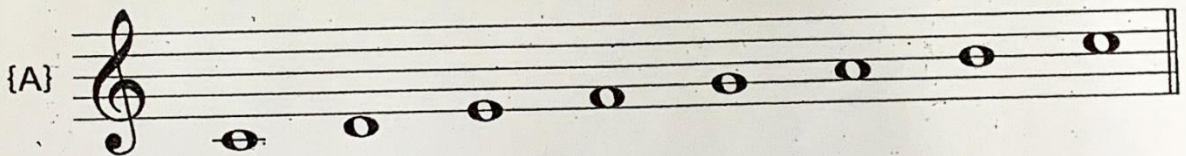


【2】低音部記号（ヘ音記号）を書いてみよう。（1小節に2つづつ）



【3】次の {A} の各音に # を {B} の各音には ♭ を書き入れ、その派生音名をそれぞれ日・英・独語で答えなさい。また各音がどの鍵盤に相当するか音符と鍵盤を線で結びなさい。（教科書 P144）（独は読み方も）

日								
英								
独	()	()	()	()	()	()	()	()



日								
英								
独								

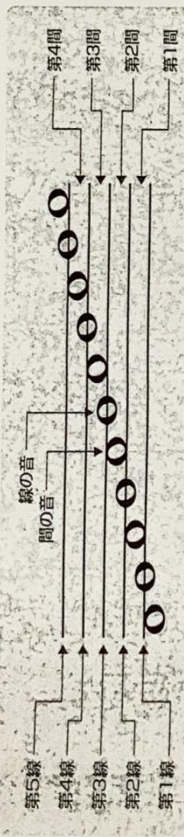
Lesson

五線ってなに?

五線紙は、いわば原稿用紙のようなものです。音楽をどのように表現（演奏）するかを示す基準になります。

五線

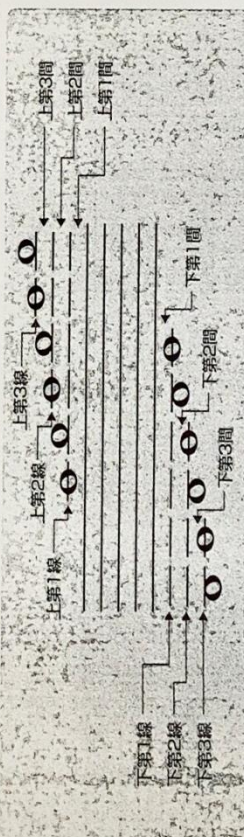
まずは、楽譜を読む基本となる五線からはじめましょう。五線とは、読んで字のごとく「五本ある線」のことです。その上に丸いおたまじゃくし（つまり音符）を書き、その音符の位置で高さを表します。



上図に示したように、線と線の間にある音のことを「間の音」、線の上にある音のことを「線の音」といいます。下から順番に「第1間、第2間……」、「第1線、第2線……」のように呼びます。

加線

これで五線を使って11種類の音が表現できるようになりました。でもこれだけでは複雑な音楽は表現できませんよね。そこで五線からはみ出してしまいう音も表現できるようにと考え出されたのが「加線」です。



(参考資料)

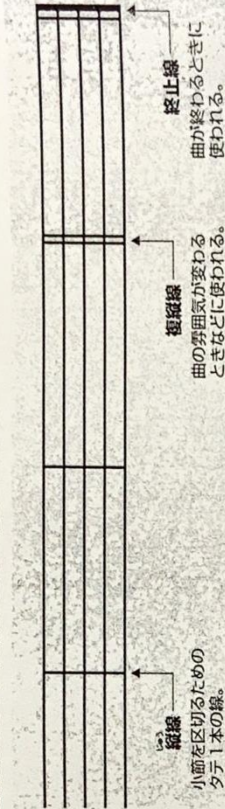
Part 1 ● 節の高低を認めるようにしよう



加線は五線に近いほうから数えます。五線の上にある場合は「上第1線、上第2線……」、「上第1間、上第2間……」、五線の下にある場合は「下第1線、下第2線……」、「下第1間、下第2間……」となります。

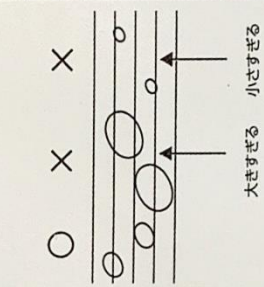
小節線

小節とは、楽譜を見やすくするため、五線をタテに区切った単位のことです。区切ったタテ線のことを小節線といいます。小節線には次の3種類があります。

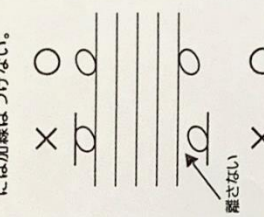


気をつけよう!!

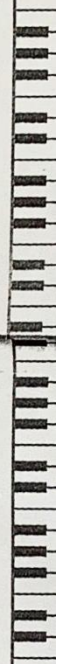
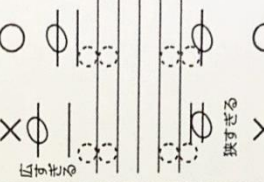
● 音符は必ず線の真上か、線と線の間に取りまるように書く。



● 五線にぶら下がったり、乗ったたりしている音には加線はつけない。



● 加線は五線と同じ間隔で書く。



Lesson 2 音部記号ってなに?

楽譜の一番左に書いてあるト音記号やヘ音記号のことを音部記号といいます。その楽譜が何の音を基準に書かれているかを表します。

ト音記号

ト音記号の意味

おたまじゃくしをいろいろな位置に書いて高さを表すことは、わかりましたね。でも、これではどこが基準になるのかわかりません。そこでト音記号の登場です。ト音記号(英語では G-clef)の「ト(G)」ってなんでしよう? 音楽の授業で音名は「ハ・ニ・ホ・ヘ・ト・イ・ロ」、階名は「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ」と習った覚えはありませんか? つまり、ト音記号は「ト(ソ)」の位置を示す記号なのです。

この位置が「ソ(G)」になることを表す。
なので、「ト(G)」はこの位置になる。

ん。

ト音記号の書き方

では、書き方も覚えましょう。ひと筆書きですよ!

- ① まずは第1間のあたりから時計回りにうす巻を書きはじめます。第2線がうす巻の中心になるようにしましょう。
- ② 第3線にかかると同時にうす巻を書き、そのあたりは第1線まで下りて、また上ってきかます。
- ③ 左下から右上に持ち上げて、第5線を突き抜けます。1間半程度上に出たらまっすぐ下に折り返します。
- ④ うす巻の真上にきたら、下に引き下ろし、第4線のあたりで交差させます。そのままうす巻の中心を通り、第1線を突き抜けます。
- ⑤ 五線の下まで引いたら、左に先端をくるとまっすぐとめます。

音楽雑学メモ

音部記号は文字を装飾した記号

ヨーロッパでは、音、音部記号ではなく、ト音記号は「G」、ヘ音記号は「F」のようにアルファベットで書かれていましたが、それらのかたちが装飾されて、今のようない記号が使われるようになりました。

ト音記号 G ヘ音記号 F

【書道】

課題①

教科書P 31、33「顔氏家廟碑」の筆者である顔真卿について調べて100字程度でまとめなさい。また、作品を鑑賞して気づいたこと、感じたことを50字程度で述べなさい。

課題②

P16、17、20を参考に、書体と書風について150字程度でまとめなさい。その際、平仮名、片仮名については触れる必要はない。

41期生 ◆臨時休校中の学習課題④◆

5月7日(木)～5月17日(日)分

科目	期限	資料	内容	アドバイスなど
現代文	～5/17	×	オンライン学習支援により授業内で提示します。視聴できなかった場合は、classi上の同様の動画を視聴してください。	実際の授業と同様に、しっかりと取り組んでください。基礎基本の大切なところですよ。
古典	～5/17	×	オンライン学習支援により授業内で提示します。視聴できなかった場合は、classi上の同様の動画を視聴してください。	実際の授業と同様に、しっかりと取り組んでください。基礎基本の大切なところですよ。
現代社会	～5/11	2枚	★予習★ プリント『日本国憲法を覚えよう(1)』をノートに1回行なう。 ※「現代社会ノート」を1冊つくってください。 ※提出については、臨時休校終了後、授業が再開したら連絡します。	授業プリントに関しては、学校再開後、No1から配布する予定ですのでご安心ください。
数学	～5/11	×	①Classiの学習動画 7日(木)にこちらが指定する動画を配信しますのですべて視聴すること。 ②数学Iの教科書p.32を予習。 ※キーワードは「対称式」「小数部分」これはめっちゃくちゃ重要ですよ！！ ③ClassiのWebテスト 平日毎日配信。回答期限を超えないようご注意ください！ ④上記の予習も踏まえ以下のアドバンスの番号をアドバンス用ノートに解く。 「62,63」	※11日の朝テストは因数分解、図形から出題します。 ※①、②を補う形でWeb会議システムを利用した授業を行います。5/7は図形を配信予定です。したがって、それまでに質問があればClassiの学習記録に投稿してください。可能な限り共有したいです。そして、わからない人向けに一応ありますが、理解していても視聴はしてください！それがきみらが元気になるかの確認になります。 ※③については、学年統一で行う朝テストとは別に、数学科から平日毎日午後Webテストを配信しているものです。回答期限は2日間なので必ず忘れず取り組むこと。
化学基礎	①② ～5/17 ③④ ～5/6	×	①p52～67までを学習し、ノートにまとめる。 ②Classiで確認のWebテスト(約週3回)を配信します。 ※Webテストは今週から評価対象にするので必ず取り組むこと ③セミナー化学基礎p4～11 ノートを切り取ったものやレポート用紙など提出できる用紙に解答する。 ④レポートノート化学①p4～7(直接解答でよい) ※休日の期間も長いので変更点などあればClassiで連絡します。	①Classi配信動画「化学基礎-基礎コース_原子の周期表」を利用する(練習問題もあります) ②Classi不調などの場合はYoutube「ミヤモトの高校化学基礎016～026」を利用してください(左QR、質問可能です)
コミュ英語I	①小テスト配信日 ②～5/17 ③オンライン配信日	×	①Classi Webテストで配信される小テストの受験(シスタン4回、600文例3回) ②授業用教材「Focus on Listening」(エミル出版) Training 3-4 ・付属CDを聞いて6～9ページの問題を解き、46～47ページのディクテーションを行う。その後、「解答解説書」で答え合わせをし、再びスクリプトを見ながら音声聞いて確認する。 ・別冊「多聴問題トレーニング」はやらなくてよい。 ③授業の予習『ELEMENT』Lesson 2 Part1-2(予習の仕方はオリエンテーション資料を参照)	・①はWebテスト専用ノートに解答し、赤ペンで添削。Webテストは休校中は続行します。600文例・シスタンともに、これまでの学習課題として覚えてもらった範囲を越えて出題されるようになりますので、注意してください。 ・②はテキストへの書き込み可。巻末のマークシートは使用しなくてよい。 ・③は学校再開までとしていましたが、休校延長にともない「コミュ」もオンラインで配信予定です。オンライン学習支援の時間割を確認し、それに合わせて予習を終えてください。
英語表現I	①オンライン配信日 ②～5/17	×	①オンライン配信の予習(英表3回分) +オンライン学習支援(Web会議システム)での配信を必ず視聴してください。 ②『スコープワーク27』(p.4-9) 解答し、答え合わせをする。 【今後課題になる予定のもの】(時間に余裕があれば進めてください) ・オンライン配信の予習(英表は週2回、コミュ週1回教科書の順番通りに進みます) ・オンライン配信で取り扱った「27スコープ英文法」と「スコープワーク27」「チャート」の該当単元	・①の詳しい予習内容についてはClassiで別途指示してあります。 ・②はワークへの書き込み可。ワーク用のノートを別に用意して、そちらにやってもよい(提出の際は、ワーク本体とノートを一緒に提出)。 ※解答する時には、途中でも分かるところまでは書き残しておこう。和訳も英作も主語と動詞までなら分かるはず。自分がどこまで理解しているかの跡を残そう。空欄にし、正解をすべて赤ペンで書くというやり方にはしないこと。調べたこともメモしておこう。
社会と情報	～5/17	×	社会と情報学習ノートp4,5を、教科書等参考に学習する。 なし	Classiの入力は継続して続けること。
保健体育	①② ～5/17 ③学校再開までに	×	①保健体育ノートp.2の空欄補充を完成させること。 ②保健体育ノートp.2の右上に記載されている「考えてみよう」の内容について、ノートp.3の下から5行分を使ってまとめること。 ③学年で履修する範囲(教科書P6～P62)のテーマの中から1つ選び、そのことに関しより深く調べ、考察し、レポートにする。保健体育ノートのP160を利用し手書きで仕上げ1ページにまとめること。	教科書p.6～7をよく読み、理解しながら進めていくこと。また、②、③に関しては、ニュース等も参考にしながら考えてみましょう。
家庭基礎	学校再開までに	資料は郵送(Classiにもあります)	郵送された家庭基礎学習プリント3枚(No.1～No.6)を、自分の生活を振り返り、また教科書・生活学Naviで調べながらやりましょう。	プリントのNo.ごとに教科書のページ数が書いてあります。参考にしながらプリントを進めましょう。(まだ、マスクや井の課題が終わっていない人は終わらせましょう。)
芸術	～5/17	資料は郵送(Classiにもあります)	【美術】教科書P22～P25から「鏡の中の世界」 ・鏡を用いて自分の手や身近な物などを描き、実在の物と鏡に映る現実にはあり得ない、不思議な感じを1枚の絵に収めて表現しましょう。 【音楽】 校歌の写譜(しゃふ)(楽譜を写し書くこと) 【書道】 ①硬筆(平仮名)・・・自分の名前を平仮名で体裁よく書きましょう。 ②硬筆(片仮名)・・・自分の名前を片仮名で体裁よく書きましょう。	【美術】 ※描くポイント ①見えないものの可視化 ②あり得ない不思議 ③現実と虚像の関係性 ※A4サイズ以上の用紙に2時間程度で描きましょう。(中学当時のスケッチブックがあれば使用する) 【音楽】 教科書P146の楽譜の書き方を参考にして写譜をすること。 【書道】 ※プリントの使用方法 薄い文字をなぞる→白紙のマスにお手本に忠実に書く→清書用プリント「名前を書こう」に練習→清書 ※自分の名前に使われていない文字についても練習しておく。 ※平仮名1時間分、片仮名1時間分を目安に取り組んでください。 ※教科書とプリントは学校から送付される郵便と一緒に入っています。
その他	学校再開までに	×	ぞうきん3枚(書道選択者は4枚)	学校再開時に、掃除で使う「ぞうきん」を提出してもらいます。購入したもので構いませんが、家庭で不要になった古いタオルなどがあれば、自分で作ってみましょう。ミンでもOK。家庭科で学んだ「なみ縫い」で縫ってもいいですね。 ※名前は書かないでください。